

第78期

定時株主総会 招集ご通知

開催日時

2026年6月25日（木曜日）午前10時
（受付開始：午前9時）

開催場所

札幌市白石区東札幌6条1丁目1番1号
札幌コンベンションセンター 2階 小ホール
※ 末尾の株主総会会場ご案内図を参照

議案

第1号議案 定款一部変更の件
第2号議案 取締役6名選任の件
第3号議案 監査役3名選任の件
第4号議案 補欠監査役1名選任の件
第5号議案 退任取締役、退任監査役に対して
退職慰労金贈呈の件
第6号議案 株主提案 定款一部変更の件

株式会社ホクリヨウ

証券コード：1384



株主の皆様へ

株主の皆様には平素より当社事業に格別のご理解とご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

当社の2026年3月期決算は堅調な鶏卵相場と昨年4月以降12月まで3四半期連続で下落した飼料価格により過去最高利益を達成することができました。しかしながら当社事業を取り巻く外部環境は4年前に始まったロシアによるウクライナ侵攻に加え、アメリカによる相互関税政策、イランへの武力行使等により今後を見通すことが極めて困難な状況となってまいりました。

たいへん難しい環境ではありますが、2026年度は平飼い卵やPG卵などの差別化卵の拡販にこれまで以上に注力して参ります。特にエイビアリー（多段式平飼い）卵については宮城県での増産と、北海道での新規生産計画に着手してまいります。さらに事業領域の地理的拡大についてはこれまでの鶏卵、発酵鶏糞肥料の輸出のみならず、加工食品のアジア市場への輸出可能性を探るとともに、海外鶏卵企業への資本参加、買収も積極的に検討してまいります。

株主の皆様におかれましては今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、よろしく御礼申し上げます。



代表取締役社長 **米山大介**

経営理念

品質管理を徹底的に追求し、世の中に広く安心して食べていただける製品を提供する。

目 次

招集ご通知	1	計算書類	12
事業報告	5	株主総会参考書類	14
Ⅰ. 会社の現況に関する事項	5		
Ⅱ. 会社の現況	8		

株 主 各 位

札幌市白石区中央二条三丁目6番15号
株 式 会 社 ホ ク リ ヨ ウ
代表取締役社長 米 山 大 介

第78期定時株主総会招集ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当社第78期定時株主総会を下記のとおり開催いたしますので、ご通知申し上げます。

本株主総会の招集に際しては、電子提供措置をとっており、以下のインターネット上の各ウェブサイトにて電子提供措置事項を掲載しておりますが、会社法に基づく書面交付請求の有無にかかわらず、すべての株主の皆様へ書面交付時に交付書面省略事項を除いた情報を書面にてお送りいたします。

①当社ウェブサイト

以下のURLにアクセスして、「第78期定時株主総会（2026年6月25日開催）」をご覧ください。

当社ウェブサイト

https://www.hokuryo.co.jp/news/teiji_hokuryo-78/



②東京証券取引所ウェブサイト（東証上場会社情報サービス）

以下のURLにアクセスして、「銘柄名（会社名）」または「コード」の欄に「ホクリヨウ」または「1384」を入力し、当社情報欄の「基本情報」をご選択のうえ、「縦覧書類/PR情報」「株主総会招集通知/株主総会資料」の順にお進みください。

東証ウェブサイト（東証上場会社情報サービス）

<https://www2.jpx.co.jp/tseHpFront/JJK010010Action.do?Show=Show>



なお、当日ご出席されない場合は、お手数ながら株主総会参考書類をご検討のうえ、次のいずれかの方法により議決権をご行使くださいますようお願い申し上げます。

【書面（郵送）による議決権行使の場合】

議決権行使書用紙に議案に対する賛否をご表示のうえ、2026年6月24日（水曜日）午後5時30分

までに到着するようご返送ください。

【電磁的方法（インターネット）による議決権行使の場合】

「インターネットによる議決権行使のご案内」をご高覧のうえ、2026年6月24日（水曜日）午後5時30分までに議決権をご行使ください。

敬 具

記

1. 日 時 2026年6月25日（木曜日）午前10時（受付開始：午前9時）
2. 場 所 札幌市白石区東札幌6条1丁目1番1号
札幌コンベンションセンター 2階 小ホール
（末尾の株主総会会場ご案内図をご参照ください。）
3. 目的事項
報告事項 第78期（2025年4月1日から2026年3月31日まで）事業報告及び計算書類報告の件

決 議 事 項

＜会社提案（第1号議案から第5号議案まで）＞

- 第1号議案 定款一部変更の件
第2号議案 取締役6名選任の件
第3号議案 監査役3名選任の件
第4号議案 補欠監査役1名選任の件
第5号議案 退任取締役、退任監査役に対して退職慰労金贈呈の件

＜株主提案（第6号議案）＞

- 第6号議案 株主提案 定款一部変更の件

以 上

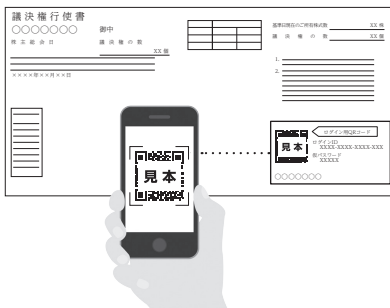
- ~~~~~
1. 当日ご出席の際は、お手数ながら議決権行使書用紙を会場受付にご提出くださいますようお願い申し上げます。また、本招集ご通知をご持参くださいますようお願い申し上げます。
 2. 議決権行使書面において、各議案に賛否の意思表示がない場合は、会社提案の議案には賛成、株主提案の議案には反対の意思表示をされたものとして取り扱わせていただきます。
 3. 本株主総会においては、書面交付請求の有無にかかわらず、一律に電子提供措置事項を記載した書面をお送りいたします。なお、電子提供措置事項のうち、交付書面省略事項については、法令及び当社定款第13条の規定に基づき、お送りする書面には記載しておりません。
なお、当該書面に記載しております事業報告及び計算書類は、会計監査人及び監査役がそれぞれ会計監査報告及び監査報告の作成に際して監査した事業報告及び計算書類の一部であります。
 4. 電子提供措置事項に修正が生じた場合は、その旨、修正前及び修正後の事項を上記インターネット上の当社ウェブサイト及び東証ウェブサイトにおいて掲載させていただきます。

インターネットによる議決権行使のご案内

QRコードを読み取る方法

議決権行使書用紙に記載のログインID、仮パスワードを入力することなく、議決権行使ウェブサイトへログインすることができます。

- 1 議決権行使書用紙に記載のQRコードを読み取ってください。



※「QRコード」は株式会社デンソーウェブの登録商標です。

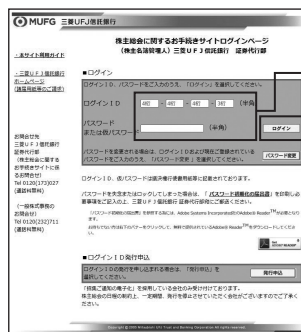
- 2 以降は画面の案内に従って議案に対する賛否をご入力ください。



ログインID・仮パスワードを入力する方法

議決権行使ウェブサイト <https://evote.tr.mufg.jp/>

- 1 議決権行使ウェブサイトへアクセスしてください。
- 2 議決権行使書用紙に記載された「ログインID・仮パスワード」を入力しクリックしてください。



「ログインID・仮パスワード」を入力

「ログイン」をクリック

- 3 以降は画面の案内に従って賛否をご入力ください。

※操作画面はイメージです。

インターネットによる議決権行使でパソコンやスマートフォンの操作方法などがご不明な場合は、右記にお問い合わせください。

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 ヘルプデスク
0120-173-027
(通話料無料/受付時間 9:00~21:00)

事業報告

(2025年4月1日から
2026年3月31日まで)

I. 会社の現況に関する事項

1. 事業の状況

(1) 事業の経過及び成果

当事業年度における日本経済は円安やコメなどの食料品を中心とした値上げの影響で実質賃金は昨年12月まで12カ月連続でマイナスが続くなどの不安要素はあるものの、堅調な企業業績を背景とした株高やベースアップに支えられ、景気には持ち直しの傾向がみられました。しかしながら国際情勢は昨年1月に発足した第2次トランプ政権による関税政策や今年2月末からイスラエルと合同で開始したイランへの武力行使とそれに対抗するイランによるホルムズ海峡閉鎖、改善の兆しがないウクライナ情勢等、ますます混迷を深めています。

鶏卵業界におきましては、昨シーズン（2024年秋～2025年春）、今シーズン（2025年秋～2026年春）と2年連続で高病原性鳥インフルエンザの感染が拡大したため、当事業年度の鶏卵相場は一年を通じて堅調に推移しました。この結果当事業年度平均鶏卵相場は、北海道Mサイズが1キロ332円19銭と前年比67円54銭高、東京Mサイズは1キロ327円53銭と前年比68円54銭高となりました。

当社は飼料価格の上昇や物流費、人件費の増加に対応するため、販売価格の改定、差別化卵の拡販に注力してきました。この結果、当事業年度の業績は、売上高は23,107百万円(前期比19.1%増)、営業利益は4,965百万円(前期比157.8%増)、経常利益は5,046百万円(前期比152.2%増)、当期純利益は3,862百万円(前期比77.0%増)となりました。

なお、当社は鶏卵事業のみの単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 設備投資の状況

当事業年度中において実施いたしました当社の設備投資の総額は3,686百万円となりました。主なものは成鶏舎及び当該設備等であります。

(3) 資金調達の状況

該当事項はありません。

(4) 事業の譲渡、吸収分割または新設分割の状況

該当事項はありません。

(5) 他の会社の事業の譲受けの状況

該当事項はありません。

(6) 吸収合併または吸収分割による他の法人等の事業に関する権利義務の承継の状況
該当事項はありません。

(7) 他の会社の株式その他の持分または新株予約権等の取得または処分の状況
該当事項はありません。

2. 重要な親会社及び子会社の状況

該当事項はありません。

3. 対処すべき課題

当社は継続的な企業価値向上を実現していくために、対処すべき主な課題は、以下の項目と認識しております。

(1) 高病原性鳥インフルエンザ感染防止対策の徹底

2023年4月に当社千歳農場で高病原性鳥インフルエンザの感染が確認されてから当社は本件を教訓に鳥インフルエンザ再発防止のための投資を毎年行っております。2年前から野生動物が農場に入ることを防ぐための塀の建設や、ウイルスを媒介すると考えられているカラスが鶏舎に飛来するのを防止するための投資を行いました。今年はさらに千歳農場において、老朽化鶏舎を野生動物の進入が困難な鶏舎に建て替えるなどの対策を実行していきます。

(2) 人材の確保

当社拠点がある北海道、岩手、宮城では生産年齢人口減少から採用環境は年々厳しくなっています。当社としては今後とも継続して年間休日の増加、初任給の引上げ等の対策を講じていきますが、今年はさらに外国人を正社員として採用するなど国籍を問わず優秀な人材の採用、確保を行っていきます。

(3) ケージフリー卵の生産・販売

当社が5年前からアニマルウェルフェアへの取組として生産を開始したケージフリー卵は順調に販売量を伸ばしています。本年度はさらに宮城県での生産拡大、北海道における新規生産を計画するとともに、販売チャネルの多角化、マヨネーズやタルタルソースなどの加工品原料としての販売の強化に取り組んでまいります。

(4) 事業領域の拡大

日本は少子化により16年連続で人口が減少していますが、特に当社の主たる市場である北海道では全国平均の倍以上のスピードで減少が進んでいます。当社としてはこれまで販売市場の拡大策として、アジア向け鶏卵、発酵鶏糞肥料輸出に注力してきましたが、今年はさらに加工食品のアジア市場向けへの輸出可能性を探ってまいります。加えて国内外においてM&A、資本参加案件を積極的に検討してまいります。

4. その他株式会社の現況に関する重要な事項
該当事項はありません。

II. 会社の現況

1. 会社役員の様況

(1) 取締役及び監査役の様況 (2026年3月31日現在)

会社における地位	氏名	担当及び重要な兼職の様況
代表取締役社長	米山大介	指名報酬委員会委員
専務取締役	松岡昌哉	企画本部長
常務取締役	福島尚樹	営業本部長
取締役	山角征司	管理本部長
取締役	勝部慎一	営業担当
取締役	日浅尚子	指名報酬委員会委員 中道リース株式会社社外取締役 北海道コカ・コーラボトリング株式会社社外取締役
取締役	土屋俊亮	(株)道銀地域総合研究所 取締役 学校法人八紘学園理事
常勤監査役	工藤泰宏	
監査役	酒井純	指名報酬委員会委員長 公認会計士酒井純事務所社長 北海道エアポート株式会社社外監査役
監査役	岡崎拓也	岡崎拓也法律事務所社長 フルテック株式会社社外取締役監査等委員 株式会社ツルハホールディングス社外取締役監査等委員

- (注) 1. 取締役日浅尚子氏及び土屋俊亮氏は、社外取締役であります。
 2. 監査役酒井純氏及び岡崎拓也氏は、社外監査役であります。
 3. 監査役酒井純氏は、公認会計士・税理士の資格を有しており、財務及び会計に関する相当程度の知見を有するものであります。
 4. 監査役岡崎拓也氏は、弁護士の資格を有しており、法務に関する相当程度の知見を有するものであります。
 5. 当社は、取締役日浅尚子氏、土屋俊亮氏、監査役酒井純氏、岡崎拓也氏を東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出ております。

(2) 取締役及び監査役の報酬等
当事業年度に係る報酬等の総額

役員区分	支給 人数	報酬等の総額		
			基本報酬	業績連動報酬
取締役 (うち社外取締役)	7名 (2)	167百万円 (4)	116百万円 (4)	51百万円 (-)
監査役 (うち社外監査役)	3名 (2)	13百万円 (4)	11百万円 (4)	2百万円 (-)
合計	10名 (4)	180百万円 (9)	127百万円 (9)	53百万円 (-)

- (注) 1. 取締役の報酬等の額には、使用人兼務取締役の使用人分給与は含まれておりません。
2. 取締役の報酬限度額は、2005年11月29日開催の第57期定時株主総会において、年額200百万円以内（ただし、使用人分給与は含まない。）と決議いただいております。尚、当該決議時の取締役は8名（社外取締役はおりません）です。
3. 監査役の報酬限度額は、2004年11月30日開催の第56期定時株主総会において、年額30百万円以内と決議いただいております。尚、当該決議時の監査役は1名（社外監査役はおりません）です。
4. 上記の報酬等の額には、以下のものが含まれております。
・当事業年度における役員退職慰労引当金の繰入額5百万円（取締役4名に対し5百万円）。
5. 取締役の個人別の報酬等の内容に係る決定方針に関する事項
・当社は2021年2月12日開催の取締役会において取締役の個人別の報酬等の内容に係る決定方針を決議しております。基本方針は取締役の報酬は企業価値の持続的な向上を図るインセンティブとして機能するよう株主利益と連動した報酬体系とし、個々の取締役の報酬の決定に際しては各職責を踏まえた適正な水準とすることとしております。具体的には取締役の報酬は、固定報酬としての基本報酬、業績連動報酬により構成し、監督機能を担う社外取締役については、基本報酬のみを支払うこととしております。
・業績連動報酬は経常利益の増加に伴って業績連動報酬総額も増加する方式としております。
・基本報酬と業績連動報酬の個人別の報酬の額に対する割合については、具体的割合を定めることはせず当該事業年度における個々の取締役の貢献度を勘案して決定いたします。
・取締役の個人別報酬額については、報酬内容決定方針に関する取締役会決議及び当該事業年度の業績を踏まえたうえで社外役員が過半数を占め、かつ社外役員を委員長とする指名報酬委員会の審議、答申を経て、株主総会後の取締役会にて決議の上決定いたします。
・業績連動報酬の額の算定の基礎として選定した業績指標は経常利益であり、その選定理由は事業年度ごとの業績向上に対する意識を高めることができるためであります。なお、当期の経常利益の実績は5,046百万円（前事業年度比152.2%増）であります。
・当事業年度に係る取締役の個人別の報酬等の内容は、当該事業年度の業績を踏まえたうえで社外役員が過半数を占め、かつ社外役員を委員長とする指名報酬委員会の審議、答申を経て、株主総会後の取締役会で審議の上、決定しており、当該方針に沿うものであると判断しております。

(3) 社外役員に関する事項

① 他の法人等の重要な兼職の状況及び当社と当該他の法人等との関係

- ・取締役日浅尚子氏は、中道リース株式会社並びに北海道コカ・コーラボトリング株式会社の社外取締役であります。当社と各兼職先との間には特別の関係はありません。
- ・取締役土屋俊亮氏は、株式会社道銀地域総合研究所取締役会長並びに学校法人八紘学園理事であります。当社と各兼職先との間には特別の関係はありません。
- ・監査役酒井純氏は、公認会計士酒井純事務所所長及び北海道エアポート株式会社の社外監査役であります。当社と各兼職先との間には特別の関係はありません。
- ・監査役岡崎拓也氏は、岡崎拓也法律事務所所長及びフルテック株式会社並びに株式会社ツルハホールディングスの社外取締役監査等委員であります。当社と各兼職先との間には特別の関係はありません。

② 当事業年度における主な活動状況

	出席状況、発言状況及び 社外取締役に期待される役割に関して行った職務の概要
取締役 日 浅 尚 子	当事業年度に開催された取締役会13回の全てに出席し必要な発言を行うとともに、長年の北海道新聞社における経歴を通じて国内外の経済や社会情勢に関する極めて有用な情報や当社事業展開における実践的な助言、アドバイスを提供し、取締役会の意思決定の妥当性・適正性の確保に多大なる貢献をおこなっております。
取締役 土 屋 俊 亮	2025年6月の株主総会以降に開催された取締役会10回のうち9回に出席し必要な発言を行うとともに、長年の北海道道庁における経歴を通じて道内行政、組織運営、産業全般に関する極めて有用な情報や当社事業展開における有用なアドバイスを提供し、取締役会の意思決定の妥当性・適正性の確保に多大なる貢献をおこなっております。
監査役 酒 井 純	当事業年度に開催された取締役会13回の全てに出席し、監査役会13回のすべてに出席いたしました。出席した取締役会及び監査役会において、主に財務・会計等に関し、公認会計士としての専門的見地から適宜発言を行っております。 指名報酬委員会委員長として取締役候補者案、取締役報酬案の策定、審議に貢献しております。
監査役 岡 崎 拓 也	当事業年度に開催された取締役会13回の全てに出席し、監査役会13回のすべてに出席いたしました。出席した取締役会及び監査役会において、主に法務等に関し、弁護士としての専門的見地から適宜発言を行っております。

(注) 上表の取締役会の開催回数のほか、会社法第370条及び定款の規定に基づき、取締役会決議があったものとみなす書面決議が1回ありました。

2. 剰余金の配当等の決定に関する方針

当社は、業績と企業体質の強化を総合的に勘案し、かつ「資本コストを意識した経営」「株主還元策の充実」に対する社会的意識の高まりを踏まえ、配当性向30%を目安として株主還元策の充実を図ってまいります。なお、当社の剰余金の配当は、年1回の期末配当を基本方針としております。

内部留保資金については、企業体質の強化、生産設備・製造設備の強化、将来の事業活動強化を中心とした有効投資に備える予定でおります。

当事業年度の剰余金の期末配当につきましては、2026年5月15日の取締役会決議により、前年度より60円増配とし、1株当たり130円の普通配当とさせていただくことといたしました。

なお、配当金の支払い開始日（効力発生日）は2026年6月10日（水）とさせていただきます。

貸借対照表

(2026年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目 (資産の部)	金 額	科 目 (負債の部)	金 額
流動資産	10,139	流動負債	4,642
現金及び預金	7,304	電子記録債権	232
電子記録債権	13	買掛金	1,394
売掛金	2,031	1年内返済予定の長期借入金	274
商品及び製品	116	未払金	591
仕掛品	14	未払費用	28
原材料及び貯蔵品	268	未払法人税等	1,286
前払費用	69	前受金	5
未収入金	316	預り金	26
その他	4	賞与引当金	163
固定資産	13,263	役員賞与引当金	53
有形固定資産	12,020	設備関係支払手形	54
建物	7,975	その他	532
構築物	676	固定負債	1,241
機械及び装置	1,401	長期借入金	859
車両運搬具	24	退職給付引当金	183
工具、器具及び備品	123	役員退職慰労引当金	105
土地	1,384	資産除去債務	78
建設仮勘定	433	その他	15
無形固定資産	166	負債合計	5,884
ソフトウェア	156	(純資産の部)	
その他	9	株主資本	17,237
投資その他の資産	1,076	資本金	1,055
投資有価証券	626	資本剰余金	754
出資金	0	資本準備金	754
長期前払費用	1	利益剰余金	15,428
繰延税金資産	263	利益準備金	58
その他	183	その他利益剰余金	15,370
資産合計	23,402	別途積立金	4,400
		繰越利益剰余金	10,970
		自己株式	△0
		評価・換算差額等	281
		その他有価証券評価差額金	281
		純資産合計	17,518
		負債純資産合計	23,402

損益計算書

(2025年4月1日から
2026年3月31日まで)

(単位：百万円)

科 目	金 額	23,107
売上高 商品及び製品製造原価 当期製品製造原価 前期製品製造原価 合計	116 298 15,429 15,844	
他商品及び製品製造 勘定振替 期末棚卸	2 116	15,725
販売費及び一般管理費		7,381
営業外収益		2,416
受取利息 受取配当 仕入割引 受取賃料 その他	10 13 27 27 13	4,965
営業外費用		90
支払利息 支払費用 その他	2 6 0	9
特別利益		5,046
固定資産売却 受取補助金 家畜防疫基金 卵価安定基金 その他	0 1 117 209 249	578
特別損失		578
固定資産売却 固定資産除却 和解 その他	0 137 80 1	218
当期純利益		5,406
法人税、住民税及び事業税	1,647	5,406
法人税、住民税及び事業税	△104	1,543
当期純利益		3,862

株主総会参考書類

第1号議案 定款一部変更の件

変更の理由

取締役会の運営、会社経営についてより柔軟な対応を可能とするため新たにCEO（最高経営責任者）、COO（最高執行責任者）の選任ができるよう現行定款第21条について変更をおこなうもの。

変更の内容は以下のとおりであります。（下線は変更箇所）

現行定款	変更案
(代表取締役及び役付取締役) 第21条 <u>当社は取締役会の決議によって、取締役社長1名を選定し、かつ必要に応じて取締役会長、取締役副会長、取締役副社長、専務取締役、常務取締役各若干名を選定することができる。</u>	(代表取締役及び役付取締役) 第21条 <u>取締役会はその決議をもって代表取締役2名以内を選任する。</u>
2 <u>取締役社長は当社を代表する。</u>	2 <u>取締役会はその決議をもって、取締役会長、取締役社長各1名、ならびに取締役副会長、取締役副社長、取締役専務、取締役常務若干名を選任することができる。</u>
3 <u>前項のほか、取締役会の決議によって、当社を代表する取締役を選定することができる。</u>	3 <u>取締役会はその決議をもって、取締役の中からCEO（最高経営責任者）、COO（最高執行責任者）各1名を定めることができる。</u>
第22条～第48条 （条文省略）	第22条～第48条 （現行どおり）

第2号議案 取締役6名選任の件

取締役全員（7名）は、本定時株主総会終結の時をもって任期満了となります。尚、常務取締役福島尚樹は本総会をもって退任いたします、つきましては、取締役6名の選任をお願いいたしたいと存じます。

取締役候補者は、次のとおりであります。なお本議案が可決されれば、本総会後の取締役会にて米山大介氏は代表取締役会長CEOに、勝部慎一氏は代表取締役社長兼営業本部長COOに、松岡昌哉氏は取締役副会長兼企画本部長に就任予定です。

候補者番号	氏名	現在の当社における地位及び担当	
1	よねやま 米山 大介	代表取締役社長	再任
2	まつおか 松岡 昌哉	専務取締役企画本部長	再任
3	やまかど 山角 征司	取締役管理本部長	再任
4	かつべ 勝部 慎一	取締役営業担当	再任
5	ひあさ 日浅 尚子	社外取締役	再任 社外 独立
6	つちや 土屋 俊亮	社外取締役	再任 社外 独立

再任

再任取締役候補者

社外

社外取締役候補者

独立

証券取引所の定めに基づく独立役員

候補者 番号	ふ 氏 り が な 名 (生年月日)	略歴、当社における地位及び担当 (重要な兼職の状況)	所有する 当社の株式数
1	よ ね 米 や ま 山 だ い 介 す け (1958年7月20日生)	1981年6月 北海道電力株式会社入社 1993年10月 同社退社 1993年11月 当社入社 1994年10月 取締役営業本部開発推進部長 1996年9月 常務取締役 2001年11月 代表取締役副社長 2001年11月 ホクリヨウ畜産株式会社取締役社長 2003年11月 当社代表取締役社長（現任）	222,800株
<p>[取締役候補者とした理由]</p> <p>同氏は、1994年より当社の取締役として要職を歴任し、2003年以降は当社の代表取締役社長を務め、当社事業全般に精通しております。当社における豊富な業務経験に加え、企業価値の持続的向上を目指して強いリーダーシップを発揮していることから、経営を担う人材として取締役候補者いたしました。</p>			

候補者 番号	ふ 氏 り が な 名 (生年月日)	略歴、当社における地位及び担当 (重要な兼職の状況)	所有する 当社の株式数
2	まつ 松 おか 岡 昌 哉 (1959年2月7日生)	1981年4月 三井物産株式会社入社 2009年8月 日本配合飼料株式会社(現フィードワン) 出向 2011年4月 同専務執行役員飼料事業本部長 2013年4月 三井物産株式会社本店食料本部本部長補佐 2015年4月 同理事食料本部本部長補佐 2019年3月 三井物産株式会社退社 2019年4月 当社入社 企画担当 2019年6月 取締役 2020年6月 常務取締役企画部長 2024年4月 専務取締役企画本部長(現任)	2,000株
<p>[取締役候補者とした理由]</p> <p>同氏は、商社における長年の経験を有し、特に食料部門を中心に経営全般・貿易実務全般を熟知しております。同氏の豊富な業務経験と知識は、当社の持続的な成長と中長期的な企業価値向上に貢献するものと判断し、取締役候補者いたしました。</p>			

候補者 番号	ふ り が な 氏 名 (生 年 月 日)	略 歴、当 社 に お け る 地 位 及 び 担 当 (重 要 な 兼 職 の 状 況)	所 有 す る 当 社 の 株 式 数
3	やま かど せい じ 山 角 征 司 (1964年10月1日生)	1987年 4 月 株式会社北海道銀行 入行 2008年 6 月 同行 本店営業部長 2014年 4 月 同行 函館駅前支店長 2016年 6 月 同行 営業推進部長 2018年 6 月 同行 札幌駅前支店長 2022年 2 月 同行 退職 2024年 6 月 当社 取締役管理本部長 (現任)	2,000株
[取締役候補者とした理由]			
同氏は銀行支店長等を歴任し経営者としての豊富な経験と幅広い見識を有していることから、取締役候補者いたしました。			
4	かつ べ しん いち 勝 部 慎 一 (1968年6月7日生)	1993年 4 月 三井物産株式会社 入社 2009年 6 月 日本配合飼料株式会社 (現フィードワン) 出向 2011年 6 月 台湾三井物産株式会社 食料部長 2016年 6 月 三井物産株式会社畜水産事業部水産事業室長 2019年 6 月 上海三井物産有限公司 食料部長 2021年 1 月 三井物産株式会社 東アジア食料商品本部長 2025年 6 月 三井物産株式会社 退社 当社 取締役 営業担当 (現任)	2,000株
[取締役候補者とした理由]			
同氏は、商社における長年の経験を有し、特に食料部門を中心に経営全般・貿易実務全般を熟知しております。同氏の豊富な業務経験と知識は、当社の持続的な成長と中長期的な企業価値向上に貢献するものと判断し、取締役候補者いたしました。			

候補者 番号	ふ り が な 氏 名 (生 年 月 日)	略 歴、当 社 に お け る 地 位 及 び 担 当 (重 要 な 兼 職 の 状 況)	所 有 す る 当 社 の 株 式 数
5	ひ あ さ な お こ 日 浅 尚 子 (1955年7月28日生)	1978年4月 北海道新聞社 入社 2001年3月 同社 東京支社政治経済部 次長 2005年7月 同社 室蘭支社 報道部長 2007年3月 同社 編集局 文化部長 2009年3月 同社 編集局 生活部長 2011年7月 同社 マーケティングセンター長 2014年7月 同社 帯広支社長 2016年6月 株式会社道新文化センター 社長 2018年6月 北海道新聞社 常勤監査役 2022年6月 同社 退任 当社社外取締役(現任) 2023年3月 中道リース株式会社社外取締役(現任) 2024年3月 北海道コカ・コーラボトリング株式会社社 外取締役(現任)	一株
<p>[社外取締役候補者とした理由及び期待される役割の概要]</p> <p>同氏は2022年より当社の社外取締役に就任しており、社外取締役としての在任期間は本定時株主総会終結の時をもって4年となります。同氏は北海道新聞社において東京支社政治経済部次長、編集局各部長を歴任するなど、高度の専門的知識及び経営に関する高い見識を有しており、経営の監督と経営全般への助言など、社外取締役に求められる役割・責務を果たしております。以上により、当社取締役として適任であると判断し、社外取締役候補者としていたしました。</p>			

候補者 番号	ふ 氏 り が な 名 (生年月日)	略歴、当社における地位及び担当 (重要な兼職の状況)	所有する 当社の株式数
6	つち や しゅん すけ 土屋 俊亮 (1957年9月5日生)	1980年4月 北海道庁入庁 2007年4月 同庁 農政部農政課参事 2015年6月 同庁 農政部長 2017年3月 同庁 退職 (株)北海道銀行産業戦略部長 2019年6月 同行 退職 北海道副知事 2024年3月 北海道副知事 退任 2024年6月 (株)道銀地域総合研究所 取締役会長(現任) 2024年9月 学校法人八紘学園理事(現任) 2025年6月 当社 社外取締役(現任)	1,000株
<p>[社外取締役候補者とした理由及び期待される役割の概要]</p> <p>同氏は2025年6月より当社の社外取締役に就任しており、社外取締役としての在任期間は本定時株主総会終結の時をもって1年となります。1980年北海道庁入庁より道内農政に深く関わり農政部長も歴任、さらに副知事として道内行政、組織運営、産業全般に精通しています。取締役会においては経営の監督と経営全般への助言など、社外取締役に求められる役割・責務を果たしております。以上により、当社取締役として適任であると判断し、社外取締役候補者いたしました。</p>			

- (注) 1. 取締役候補者のうち日浅尚子氏と土屋俊亮氏は社外取締役候補者であります。
2. 取締役候補者6名と当社との間には特別の利害関係はありません。
3. 当社は、日浅尚子氏、土屋俊亮氏との間で会社法第427条第1項の規定に基づき、同法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を締結しております。当該契約に基づく損害賠償責任の限度額は、法令が規定する額であります。両氏の再任が承認された場合は、両氏との当該契約を継続する予定であります。
4. 当社は、日浅尚子氏、土屋俊亮氏を東京証券取引所の定めに基づく独立役員として届け出ております。両氏の再任が承認された場合は、当社は引き続き独立役員とする予定です。
5. 当社は、役員等賠償責任保険契約を保険会社と締結しており、被保険者がその職務の執行に関し責任を負うこと又は当該責任の追及に係る請求を受けることによって生ずることのある損害を、当該保険契約により填補することとしております。各候補者が取締役役に就任した場合は、当該保険契約の被保険者となります。また、被保険者の保険料負担はありません。なお、2026年7月に同内容での更新を予定しております。

第3号議案 監査役3名選任の件

監査役全員（3名）は、本定時株主総会終結の時をもって任期満了となります。尚、常勤監査役工藤泰宏、監査役酒井純は本総会をもって退任いたします、つきましては、監査役3名の選任をお願いしたいと存じます。尚、本議案に関しましては、監査役会の同意を得ております。

監査役候補者は、次のとおりであります。

候補者番号	氏名	現在の当社における地位	
1	さいとう ゆたか 齊藤 豊	-	新任
2	おかざき たくや 岡崎 拓也	社外監査役	再任 社外 独立
3	すずき たける 鈴木 建	-	新任 社外 独立

再任 再任取締役候補者 新任 新任取締役候補者 社外 社外取締役候補者 独立 証券取引所の定めに基づく独立役員

候補者 番号	ふ 氏 り が な 名 (生年月日)	略歴、当社における地位及び担当 (重要な兼職の状況)	所有する 当社の株式数
1	さいとう ゆたか 斉藤 豊 (1963年5月3日生)	1982年4月 野村不動産株式会社入社 1992年4月 札幌支店総務責任者(課長) 2010年4月 大阪支店 副支店長 2015年4月 野村不動産アーバンネット株式会社執行役員 2021年4月 野村不動産ソリューションズ株式会社監査役 2025年6月 同社退社	一株
<p>[監査役候補者とした理由]</p> <p>同氏は、過去に社外役員となること以外の方法で直接会社経営に関与した経験はありませんが、1982年に野村不動産に入社後、主に総務、財務、コンプライアンス、監査業務を担当し、野村不動産ソリューションズにおいて監査役を担当するなど、監査業務に関する高い専門性を有しています。このような同氏の経験知識を勘案し、常勤監査役候補者といたしました。</p>			

候補者 番号	ふ 氏 り が な 名 (生年月日)	略歴、当社における地位及び担当 (重要な兼職の状況)	所有する 当社の株式数
2	おかざき たくや 岡崎 拓也 (1977年9月12日生)	2003年10月 司法研修所卒業 2003年10月 田中敏滋法律事務所入所 2011年7月 岡崎拓也法律事務所開業(現任) 2013年11月 当社社外監査役(現任) 2016年6月 フルテック株式会社社外取締役監査等委員(現任) 2021年8月 株式会社ツルホールディングス社外取締役監査等委員(現任)	一株
<p>[社外監査役候補者とした理由]</p> <p>同氏は2013年より当社の社外監査役に就任しており、社外監査役としての在任期間は本定時株主総会終結の時をもって12年7カ月となります。同氏は弁護士として法務等に関し高度な専門的知識を有していることから社外監査役候補者といたしました。</p>			

候補者 番号	ふ 氏 り が な 名 (生年月日)	略歴、当社における地位及び担当 (重要な兼職の状況)	所有する 当社の株式数
3	すずき たける 鈴木 建 (1970年7月7日生)	1994年4月 北海道電力株式会社入社 2021年11月 同社 退職 2022年2月 鈴木建中小企業診断士事務所 開業 2023年4月 独立行政法人中小企業基盤整備機構 中小 企業アドバイザー (現任)	一株
	<p>[社外監査役候補者とした理由]</p> <p>同氏は北海道電力において本店監査役室担当課長として監査役監査業務の経験を持っております。また中小企業診断士として独立開業後は中小企業基盤整備機構にて中小企業アドバイザーを務めるなど高度な専門知識を有していることから、社外監査役候補者いたしました。</p>		

- (注) 1. 監査役候補者のうち岡崎拓也氏と鈴木建氏は社外監査役候補者であります。
2. 監査役候補者3名と当社との間には特別の利害関係はありません。
3. 当社は岡崎拓也氏との間で会社法第427条第1項の規定に基づき、同法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を締結しております。当該契約に基づく損害賠償責任の限度額は、法令が規定する額であります。同氏の再任が承認された場合は、同氏との当該契約を継続する予定であります。また斉藤豊氏、鈴木建氏が監査役として選任された場合には、両氏と当該契約を締結する予定であります。
4. 当社は、岡崎拓也氏を東京証券取引所の定めに基づく独立役員として届け出ております。同氏が再任された場合には当社は引き続き同氏を独立役員とする予定です。また、鈴木建氏が選任された場合には当社は両氏を独立役員として届け出るつもりです。
5. 当社は、役員等賠償責任保険契約を保険会社と締結しており、被保険者がその職務の執行に関し責任を負うこと又は当該責任の追及に係る請求を受けることによって生ずることのある損害を、当該保険契約により填補することとしております。各候補者が監査役に就任した場合は、当該保険契約の被保険者となります。また、被保険者の保険料負担はありません。なお、2026年7月に同内容での更新を予定しております。

第4号議案 補欠監査役1名選任の件

当社は会社法で定める監査役会設置会社ですが、法令で定める監査役の員数を欠くことになる場合に備え、補欠監査役1名の選任をお願いしたいと存じます。尚、本議案に関しましては、監査役会の同意を得ております。

補欠監査役候補者は、以下のとおりであります。

ふ 氏 (生年月日)	略歴、当社における地位 (重要な兼職の状況)	所有する 当社の株式数
おけたに 桶谷 おさむ 治 (1963年1月30日生)	1989年3月 司法研修所卒業 1991年3月 桶谷法律事務所開業(現任) 2005年11月 株式会社ホクリヨウ顧問弁護士(現任) 2024年6月 北海道旅客鉄道株式会社社外監査役(現任)	一株
[補欠の社外監査役候補者とした理由] 同氏は、過去に社外役員となること以外の方法で直接会社経営に関与した経験はありませんが、北海道旅客鉄道株式会社において社外監査役として監査役監査業務の経験を持っております。 また弁護士として高度な法律上の専門知識を有していることから、補欠監査役候補者といたしました。		

- (注) 1. 桶谷治氏は補欠の社外監査役候補者であります。
2. 候補者と当社との間には特別の利害関係はありません。
3. 桶谷治氏が監査役に就任した場合には、会社法第427条第1項の規定に基づき、同法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を締結する予定であります。当該契約に基づく損害賠償責任の限度額は、法令が規定する額であります。
4. 当社は、役員等賠償責任保険契約を保険会社と締結しており、被保険者がその職務の執行に関し責任を負うこと又は当該責任の追及に係る請求を受けることによって生ずることのある損害を、当該保険契約により填補することとしております。また、被保険者の保険料負担はありません。なお、2026年7月に同内容での更新を予定しております。桶谷治氏が監査役に就任した場合、同氏は当該保険契約の被保険者に含まれることとなります。

第5号議案 退任取締役、退任監査役に対して退職慰労金贈呈の件

本株主総会終結の時をもって任期満了により取締役を退任されます福島尚樹氏、監査役を退任されます工藤泰宏氏に対し、在任中の功労に報いるため、当社の定める一定の基準に従い相当額の範囲内において退職慰労金を贈呈することといたしたく存じます。

なお、その具体的な金額、贈呈の時期、方法等は取締役会に、退任監査役については監査役の協議に一任願いたいと存じます。

福島尚樹氏、工藤泰宏氏の略歴は以下の通りであります。

氏名	略歴
福島 尚樹	2009年11月 取締役 2018年 6 月 常務取締役（現任）
工藤 泰宏	2018年 6 月 当社監査役（現任）

第6号議案 株主提案 定款一部変更の件

株主祝前伸光氏（議決権300個を保有）、株主黒岩三由里氏、株主吉田千尋氏より、会社法第303条の規定に基づき、以下の議案の提案がありましたのでご通知いたします。

決議内容

定款第4条として次の条文を新設する。
（持続可能性に配慮した経営）

第4条

当社は、アニマルウェルフェアを重視する立場から、採卵鶏の飼養においてケージフリーを含む持続可能な畜産方法への移行に努める。

2. 当社は、前項の取組に関する情報を開示する。

提案理由

近年、採卵鶏の飼養方法に関してアニマルウェルフェアへの関心が国際的に高まり、多くの食品企業や小売企業がケージフリー卵の調達方針を公表している。国内においても同様の方針を表明する企業が増加しており、この流れが後戻りする可能性は低いと考えられる。こうした市場環境の変化を踏まえ、ケージフリー飼養への移行に早期に取り組むことは、将来の市場競争力の確保や経営の安定にもつながると考えられる。当社は財務基盤が強固であり、中長期的な視点でアニマルウェルフェアへの対応を進めることは企業価値の向上および持続的成長に資する可能性がある。これらの観点から、当社がケージフリー飼養を含むアニマルウェルフェアに配慮した飼養方法への移行を推進し、その取組状況を開示することを定款に明記することが望ましいと考え、本議案を提案する。

取締役会の意見

取締役会は、本議案に反対いたします。

当社は、畜産事業に携わる企業として、世界的な潮流となりつつあるアニマルウェルフェアへの取組を進めており、農林水産省畜産局によるアニマルウェルフェアを踏まえた「採卵鶏の飼養管理に関する技術的な指針」（令和5年7月26日付け5畜産第1066号）を踏まえ、これを遵守した経営を行っております。株主提案に関しましてはアニマルウェルフェアの基本理念である「5つの自由」のうち、「通常の行動様式を発現する自由」の観点からケージフリー飼育について主に宮城県内の農場で生産し、首都圏を中心に北海道から関西に至る地域で販売しており、

2026年度には平飼い鶏舎の増設が決定しています。

当社は、これらの取組を通じて、業界内における先進的な対応を進めるとともに、事業環境や社会的要請の変化を踏まえつつ、持続的な成長と競争力の強化を図ってまいります。

他方で、当社は上場会社として各種の取組を進めるにあたっては、コストや収益性への影響等も総合的に勘案しながら、経営資源の最適な配分を行っていく必要があると考えております。取締役会は、アニマルウェルフェアを含む個別の経営課題への対応は、外部環境や事業状況等を総合的に勘案しつつ、柔軟かつ機動的に方針や施策を決定・実行し、必要に応じて見直しを行うべき事項であると考えております。

このような観点から、会社の基本的事項を定める定款において、特定の経営課題に関する個別具体的な方針を定めることは必ずしも適切ではなく、かえって取締役会による柔軟かつ機動的な経営判断を制約するおそれがあると考えております。

以上の理由により取締役会は本提案に反対いたします。

ご参考

＜取締役候補者・監査役候補、執行役員スキルマトリックス＞

		経営	財経	法務	労務	営業	技術	国際
米山大介	代表取締役社長	○	○	○	○	○	○	○
松岡昌哉	専務取締役	○	○	○				○
山角征司	取締役	○		○	○			
勝部慎一	取締役	○	○	○		○		○
日浅尚子	社外取締役	○	○		○			
土屋俊亮	社外取締役	○		○			○	
斉藤 豊	監査役	○	○	○	○			
岡崎拓也	社外監査役	○	○	○				
鈴木 建	社外監査役	○	○	○				
松野慎太郎	執行役員						○	
相田正行	執行役員			○	○			
前田博之	執行役員						○	
佐藤 伸	執行役員		○					

当社が選定したスキルの概要は以下の通りです。

経営：経営陣として会社経営を行った経験がある。

財経：財務諸表を理解し、財務戦略の立案実行ができる。

法務：会社法、金融商品取引法を含む関係法令を理解できる。

労務：人事、労務関係法令を理解し、労務問題を取り扱った経験がある。

営業：販売、マーケティング戦略を立案実行できる。

技術：農場、工場関連の専門的知識に精通し、農場、工場運営の経験がある。

国際：貿易業務、海外M&Aの経験がある。

以上

トピックス

●海外向け販売の強化・継続

鶏卵輸出を継続しています。北海道からの出荷に加え、東北からの海外向け出荷も定着し、安定した供給体制の構築を進めております。



香港市場における当社アイテム



香港の高層ビル群

●吉目木農場における農場HACCP取得

当社吉目木農場において、公益社団法人 中央畜産会の農場HACCP認証（認証番号第450号）を取得いたしました。

農場HACCPは、衛生管理や疾病予防を徹底し、安全・安心な畜産物を安定的に生産するための認証制度です。

これにより、当社が運営する全8成鶏農場において、認証の取得が完了しております。



認証書



株主総会会場ご案内図

場所：札幌市白石区東札幌6条1丁目1番1号

札幌コンベンションセンター 2階 小ホール

電話：011-817-1010

交通：札幌市営地下鉄東西線「東札幌駅」出入口1より徒歩約8分

無料の駐車場のご用意はございませんので、公共交通機関のご利用をお願い申し上げます。



UD
FONT

見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。